

出前講座「火山活動と火山防災について」

- 開催日時：令和元年10月25日（金） 10時00分から11時20分
- 開催場所：イーハトーブ火山局及び小水無沢第1砂防堰堤
- 参加者：八幡平市立田頭小学校 6年生12名、先生3名

10月25日（金）、「イーハトーブ火山局」で八幡平市立田頭小学校（6年生児童12名）を対象に火山活動と火山防災について出前講座を行いました。

「イーハトーブ火山局」では、『火山活動と火山防災』について画像を使った説明や、火山噴火の迫力ある映像を見ながら火山噴火と土砂災害等からの身の守り方について学びました。

児童は、岩手山がいくつもの火山が噴火して出来たことや、過去には歴史に残る火山噴火があった事、火山噴火や土砂災害から身を守るためにどうすべきか、メモを取りながら熱心に学習していました。

次に、「小水無沢第1砂防堰堤」へ現場見学に行き、平成25年の大雨の際に土石流が発生し、大きな石や流木が砂防堰堤にせき止められたことをパネル等により説明を受け、砂防堰堤の役割を学びました。

なお、この日は川に水が流れていなかったこともあり、川に下りて川底から砂防堰堤を見上げ、触れて、砂防堰堤の大きさを実感していました。

今日の出前講座を通じて児童の皆さんは、自分達が住んでいる地域にある岩手山が噴火した際にどんな災害が発生するのか、災害から自らの身を守るためにどう行動すべきか、どのような準備をしておくべきなのか。また、現在どのような防災対策がとられているのか学習できたようでした。



イーハトーブ火山局 説明状況



小水無沢第1砂防堰堤 説明状況